

等々力緑地再編整備の取組について

1 再編整備の取組の主旨

等々力緑地は、緑と水のうるおいの空間を有し、良好な都市環境を形成するための重要な役割を担うとともに、運動施設や文化施設、市民の憩いの場など多面的な機能を有する貴重な地域資源として、多くの市民の方々に親しまれている総合公園です。

これまで、段階的に緑地内の整備を進めてきていますが、陸上競技場や硬式野球場などの施設について老朽化などの課題があるほか、災害時における必要な機能の整備・充実など、武蔵小杉駅周辺の大規模な再開発事業等も進む中、市民に愛される総合公園として再編整備を進めることで、より一層の都市機能の強化など、魅力を高めるまちづくりにつなげることが求められております。

2 再編整備の取組経過

- ・平成 20 年 10 月に学識者やスポーツ関係者、地域の代表者等で構成する「等々力緑地再編整備検討委員会」を設置。
- ・「等々力陸上競技場の全面改修及びその周囲の施設・環境の速やかな改善に関する請願」（平成 20 年 1 月 27 日提出）⇒採択
- ・「市内唯一の硬式野球場である老朽化した等々力球場の全面改修に関する請願」（平成 20 年 1 月 15 日提出）⇒採択
- ・平成 21 年 5 月「等々力緑地再編整備基本方針」
(整備に向けた基本的な考え方)
- ・平成 22 年 2 月「等々力緑地再編整備基本構想」
(公園の基本的な考え方) [パブリックコメント実施]
- ・ 10 月「等々力緑地再編整備基本計画」(再編整備の方向性)
- ・平成 23 年 3 月「等々力緑地再編整備実施計画」
(主要施設の整備の方向と配置、整備手順)
- ・平成 23 年 1 月「等々力陸上競技場整備計画」
(競技場周辺整備、陸上競技場整備、スケジュール)

3 等々カプールの概要

整備年度：昭和 43 年度

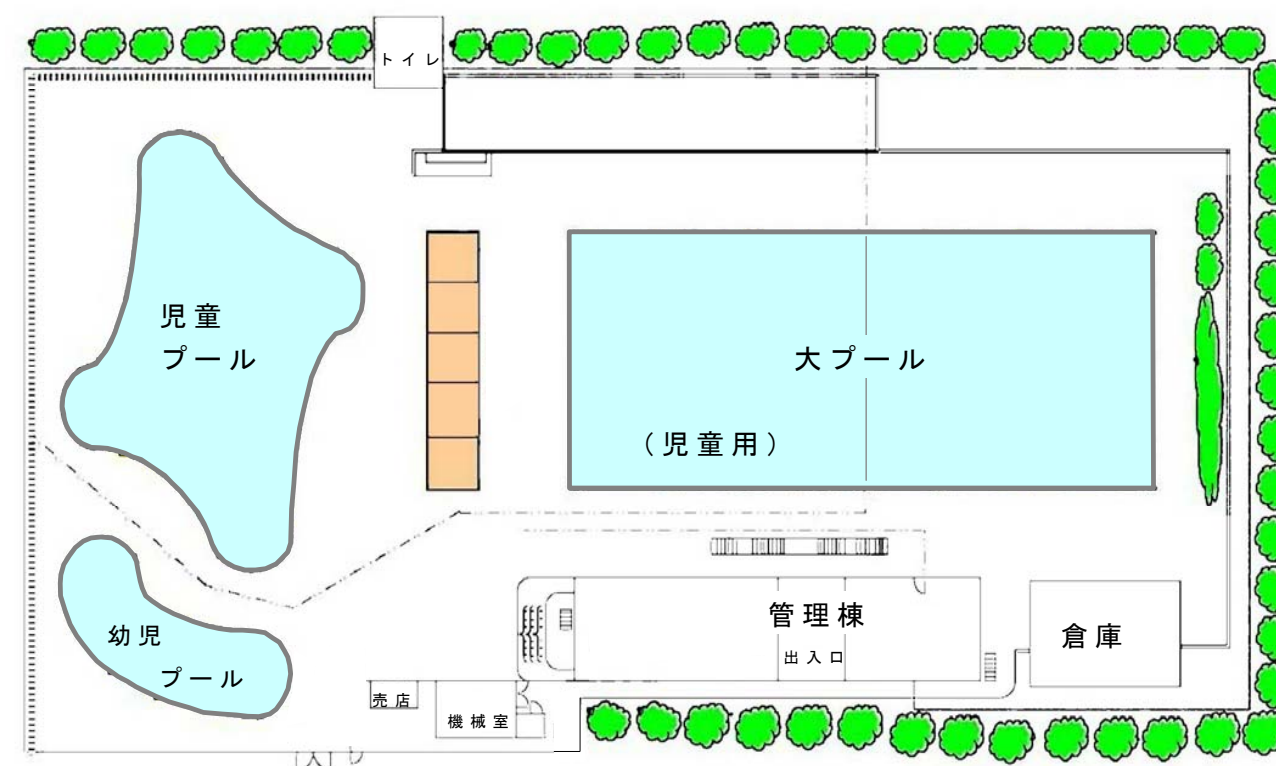
利用期間：7 月 10 日～8 月 31 日

利用時間：午前 9 時～午後 5 時

使用料：15 歳以上 300 円

3 歳以上 15 歳未満（中学生を含む） 100 円

入場者数：年間約 5 万人（平成 20 年～平成 24 年の 5 年間平均）



●敷地面積 6,000 m²

●水面積 1,624 m²

大プール	1,000 m ²	深さ 1.3 ~ 1.6m
児童プール	490 m ²	深さ 0.9 ~ 1.1m
幼児プール	134 m ²	深さ 0.25 ~ 0.3m

4 再編整備計画におけるプールの位置づけ

等々力緑地再編整備実施計画（平成23年3月）

3 主要施設の整備の方向と配置

(4) プール

プールは、大人用プール、児童用プール、幼児用プールの3種類があり、夏季期間（7月～8月）に利用されている屋外プールです。

昭和43年に供用開始し、施設の老朽化が指摘されています。

また、年間約5万人の入場者数で、市内で最も利用者数の多い屋外プールですが、大人用の50mプールの半分をかさ上げして開放するなど、現在は児童の利用が主となっています。

施設利用期間が2ヶ月と短く、6,000㎡がフェンスで囲まれており、敷地の効果的な利用などが指摘されていますので、次の方向で整備を進めます。

- ・児童の利用が主となっていることから、利用期間の長いじゃぶじゃぶ池など親水施設への変更等の検討を進めます。
- ・当面は、現在の機能を維持しながら、プールの機能のひとつである健康維持・健康づくりという視点からも、施設の必要性の検討を進める中で、今後、硬式野球場など大規模施設への複合化や公園区域の拡大に合わせた整備の可能性などについて検討していきます。

等々力陸上競技場整備計画（平成23年11月）

〔競技場周辺整備〕

④ プールは硬式野球場整備にあわせ廃止し、じゃぶじゃぶ池を整備する。

〔スケジュール〕

④ プールの大規模施設への複合化は、硬式野球場スタンド下及び競技場メインスタンド下は諸室等を整備する必要があることから困難であるため、事業評価を実施したうえで、陸上競技場サイドスタンド・バックスタンド下への複合化の可能性について検討する。

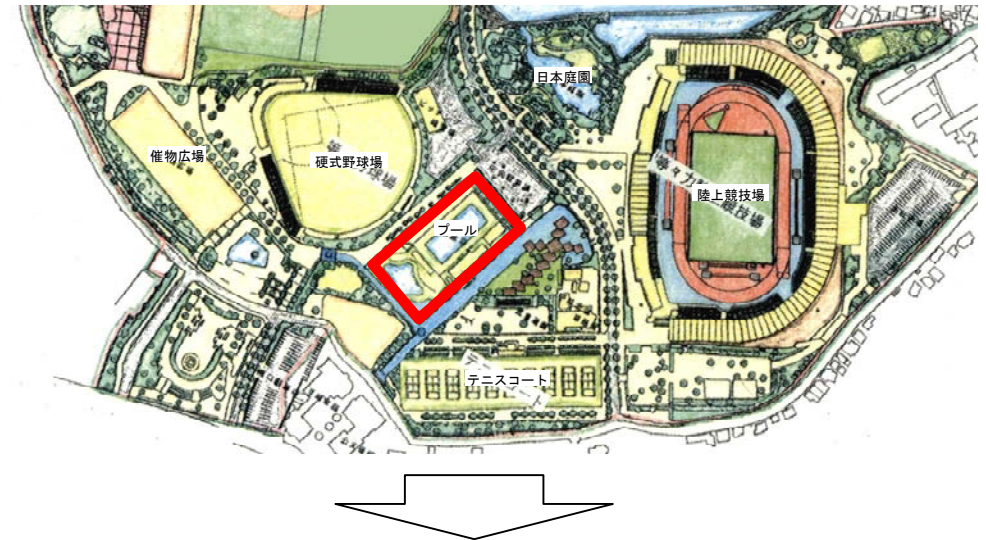
■ 整備スケジュールイメージ

	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30以降 (2018以降)
陸上競技場	整備計画策定	議会承認 ● 設計・手続 ● 仮設 ● 解体	第1期整備 (メインスタンド) 大型映像装置設置			★ 事業評価	設計	第2期整備 (サイドスタンドバックスタンド) ※事業評価を実施した上で、整備方針を決めていきます。
硬式野球場		整備計画策定	基本設計	実施設計	解体	硬式野球場整備		

5 施設配置図

● 等々力緑地施設配置図（「等々力緑地陸上競技場整備計画」より）

現況図（競技場周辺）



将来配置イメージ図（競技場周辺）



6 じゃぶじゃぶ池の整備イメージについて

- ・水深は最大20cm程度で、築山などと組み合わせることにより、水を流した滑り台など、遊具機能を合わせ持つ施設。
- ・対象年齢は幼児～小学生程度とし、無料で利用できる施設。
- ・水を流す期間はおおむね5ヶ月程度とし、それ以外の期間は遊具などとして利用できる施設。